

夫^{ビューウロウ}の

フレーベル追憶錄

S K 生 譯

五、リーベンスタインに於ける一八五〇年の夏

一八五〇年の六月にリーベンスタインに戻つて行つて私はフレーベルがマリエンタルの學校に附きを得て居ること、彼の研究生の内にデーステルウエヒの娘が居ることを知りました、この年の春既に彼は移轉に就て私に告げたのであります、彼は彼の研究生の手によつて作られた花や花環を以て飾られたる彼が眞の幸福と希望とを感じ得る彼の新しさ家の悦びを私に書き送つて寄越したのであります。

けれども凡そ地上には影を伴はぬ光はないのであります、而して茲にも其影はあつたのであります。フレーベルはハンブルグ婦人協會から招聘を受けて過去冬の數月間を同市に於て費し彼の教育

法に就て講演を與へました。ミッデンドルフは例の如く彼のために道均しを前にして置いたのであります、即ミッデンドルフのものした數篇の論文は其地に目覺しい興味を呼び覚しました、それでフレーベルは多くの人々から熱誠溢る、歓迎を受けました、私に宛てた彼の手紙はこの歓迎を認め彼の聽講者の熱心を激賞しました、けれども茲に一つ彼を思ひ煩はせ彼に苦痛を感じさせたことがあります、それは時代が女子の爲めに要求する進歩に達すべき道を案出する女性に對する高等學校の建設でありました、而してこれはフレーベルが同じ目的のために選んだ彼の正當と信ずる道とは異るものであります。

丁度その頃二十四五年間といふものは婦人解放の思想が多く、女子の心を極度に刺戟し善良なるものをも驅つて往々にして誤れる方向へと赴かしめました。勿論彼等はこれがために所謂「解放せられたる女」の不都合と邪曲とを罪として犯してゐるものではありません。善良優秀なる我國の婦人がこれまで與へられてゐた從屬的地位から進歩しやうとして深い憧憬を感じてゐること及び彼等が現代の運動を解放のために悦ぶべきものとして迎へて居るといふことは事實であります。

けれども當時は未だその目的に對する必須の手段が明かに現れては居りませんでした。多數の婦人の實際の進歩の状態をも顧みず、徒らに多くの事柄が一時に要求せられました。外面向に全然男性と同等になりたいといふ要求があらゆる方面から爲されました。神によつて明かに指定せられた性の相違が各に對して異つた宿命を開展して行くといふ事實は此際忘れ去られて居るのでありま

す。而かも男子と同じく権利義務天職などに身心を係はさずともたゞ此の宿命の義務の於高き充實は彼等を男子と同等の地位に持ち來たすものであります。自己平衡と自制とを缺く外的自己依存は破滅に赴く外はありません。

それから又智識的習慣の必須的基礎を考へずに單なる智識の増加に依つて婦人の不充分なる理解力を埋合せしやうとする計畫もありましたがこれはたゞ「虚偽の智識」を齎すのみであつて偶々婦人の至寶なる獨創性と無邪氣とを害ふものであります。哲學的研究さへ高等學校の學課となつてゐるのであります。これが若し特別な方法を以て特別な人々に與へらるゝとしてもそれは智的成熟の年齢の人々にのみ適し事實信仰のみより他有して居らぬ若き人々には適さぬのであります。

婦人問題の解決が未だ極く幼稚であつた頃解決に到達すべき正しき道が智力、精力、熱心、實際的才能に於て優つて居る有能なる當事者（フレー

ベルの甥なるカール、フレーベル教授、彼の妻並びに婦人協會の會員)によつて速かに發見されなかつたといふことは認め易い事實であります。

種々な方面に行はれて居る説を明かにし形容す

るには更に多くの経験を必要としました。而してこれは今も尙要求せられて居るのであります。何故ならば現今に於ては婦人問題はすべての新しきものゝ進展に向つて要求せらるゝ所の経験によつてのみ決定せらるゝからであります。而してこの問題の入口に於て絶えず壓迫を加へる外的の必要が婦人の仕事に於ける熟練及びこの問題の物質的方面に先づその注意を向けさせたのであります學校は今尙時代の要求に應すべく女子の改善に腐心して居りますが未だに思ふやうな結果が得られません、乃で試みと經驗とが更に必要となつて來るのであります、確かに多くの善き事が既に爲されました多くの善き一步が進められました、けれども亦同時に多くの影が投げ出されました、而して

それらの中には——常に同意すべきことばかりを主張しなかつた眞實主義もありました——又無垢なる婦人性を害ふ所の些末なる收入の堆積もありました。

若しも女性が人類進展の目下の段階に於てその内的資性によつてその適當な位置にまで高められるとするならば前進的なる各一步によつてすべての進歩に避け難い偏見が漸次征服せられねばなりません。けれどもこれに對しての必要條件の一はフレーベルの理想に基いて人類の教化を行ふといふことであります、女性をして母親として將又教師としてこの理想を實行せしめることであります。

フレーベルはそれ故に彼の唱ふる所の母學問の第一原理が眞理と天分とに従つて女性の向上に基づを横へねばならぬといふことを深く信ずるの結果この偏見的な経験に好意を有するものではありませんでした。

去年の秋彼は既に私にハンブルグの高等學校問題は彼の努力を無効にするものであるといつて不同意の旨を話しました、それ故今年私がリーベンスタインに着くと私達の會話の主題は先づこのことから始りました。

私がフレーベルに時代はたゞ何となく婦人の高等教育を要求したのであるといふこと及び第一に爲された計畫が望み通りに果されないとしてそれは更に善きものゝために更に善き目的のために道を拓くものであると思ひますと話すとフレーベルは激してもどかしげに次の如く言ひました。

「けれども外部から鑄造されセメント塗りに作り上げられた這麼智識からどんないゝ事が出て來ませうぞ、まったく智識でも何でもありますん、何故ならばそれは雜色の補布^{パッチ}のやうに眞實の人間性を隠蔽し且つ之を害ふものであります。内心から生じ來つたのでないすべてのもの、獨創的の感情思想にあらざるすべてのもの、又は妙くとも

れを喚び覺ますだけの力のあるものでないかぎりは人間の個性を發揮せしめずして反つて之を壓迫し畸形にします、而して自然は戯^{カリギュア}畫となつて了ふのであります。吾人は兒童等に於てさへも人間性を貨幣のやうに鑄造することを向後決して歎めないであります。天なる父、神によつて植えられた生の法則に従つて成長發達し神の像となることを心掛けずして人間性に外國の像や外國の傳書を過重に積み込むことを歎めないでありますか。數百年間我々獨逸人は外國々民を摸倣することによつて是等の足械^{あしがせ}を得てしまひました、而してこの足械は人々の又は個人の最深の資性をして身動きをなさしめず自由に開展することを得せしめないものであります。けれども吾々はそれがために決して各人の心情に芽むべき生命の木と各人の心意に芽むべき智識の木とを認めてその美しさ成長に留意しこの世代に於て根を張り次の世代に於て再び芽をべく新鮮にして健かなる花を開き熟

したる果實を結ぶことを許さないものでありますか。吾々はそれ自身の觀察、經驗、思量によつて成熟せしめられた心が歴史の過程に於て啓示によつて開展され裁可された普遍的眞理を覆倒し得るであらうといふ考へを排けないものでありますか。苟くも眞理である所のものが嘗て覆倒せしめられたことがありますか。この個人的心意がその獨自の力に於て普遍的心意以外に他の眞理を見出しが出来ませうか。間違とせられたものが進展の過程に於て常に正しき道に向け替へられるといふやうなことがありますか、神の神意は常に再びこの正しき道に連れ戻り而してこの道を照らす所の案内者を送らないでせうか。

「けれども私は少年が青年に於て見る如くに緊衣を着たやうに禮服や新時代には餘りに狹隘になつてしまつた昔の流行物を着たやうに羽搔縫にされないやうに彼等を防護してやります。私はすべて人間の心靈はその個性から自分で成長してゆくものであるといふことを示すであります。けれども母親として、教師として私の理想を實行に移して下さる婦人達を描いて私は何處に私の同盟者、援助者を得ることが出来ませうぞ。たゞ智的、活動的な婦人達のみがこの事を爲し得るのであつて又爲すであります。けれども準備せられざる土地には根付かない死智識の底荷を以て此等が積まれなければならぬとしたならば若しくは彼等の獨自の生命の泉がそれがために阻歎せらるゝとしたならば彼等は私の進み行く方に従いて來ないでありますし彼等の性の新しき課題に對する時代の要求をも理解しないであります、而してたゞ空しき淺薄の中に満足を求むるであります。

「子供に於ける天性を理解しやうと學ぶこと、これは人の天性及び人類の天性を理解することではありますまい。而してこの理解の内に他のすべてのもの、理解の幾部分かい含まれてはゐないでせうか。女子は彼等の内に於高尚なるもの於理解

的なるものを學び之を彼等の内に取り込むことは出来ません。それ故この事は尠くとも最初でなければならぬ筈であります、而して少年時代の愛が心の内に喚び覺まされなければなりません（而して廣い意味に於てこれは人類の愛であります）、それ故新しい自由な人々は正しい注視によつて育て上げることが出来ます。

何よりも先づ未來の國民の福利のために必要な智識を分配すべきであるのに——即ち人の心意は既にその幼芽に於て何等の係りなく、内に何等の根ざしのない想念の重荷を負はされることによつて痛められて居るのであります——我々は愚にも尙この智識を更に多くすることにのみ腐心して居りました。

「而して是等の高等學校は單なる理解の修養の食傷と彼等が哲學と名ける所の淺薄なる言葉の詰込みとを以て他の何事をか成し得ませうぞ、彼等は私のためにすべてを破壊します、而かも斯るもの

を支ふべく私は私の手を働かすでありますか、それは不可能であります。私は同意することができます。私は神が私のために指示してくれた私の道を知つてゐます而して假令全世界が私に背くとも私はその中に止まつて居らねばなりません。」

フレーベルは大なる感激を以て彼の此の深い確信を言ひ現しました。私は大部分彼にまつたく同情を有して居りました、私は答へました——

「私は單なる智識の堆積によつてのみ現下の教育組織の惡弊を矯正し得ないといふあなたの意見を分け前するものであります。人間の獨創性は救はれねばなりません、各個人の眞實の内部の自己は少くとも恵まれたる強健な心靈が凡庸の印象を以て印付けられないために、又彼等が人々に伍して慣習的な生活を爲し得ぬによつて彼等自身を苦悶の中に疲憊させないために自由にのびやかに現れることが許されねばなりません。若しも誰でも智

識ある人々からさへも凡俗の淺薄によつて誤解され異端者と烙印せらるゝことなしに彼の最善の最も個的な自己を現すことが出来ないといふ此の苦しみを知るならばその人は人類の獨創力を保存し開展することに於てあなたの同盟者となるであります。

「自己の経験、事物の智識を基として極く幼い少年から創造及び產出によつて教育をなさんとするあなたの方法はこの目的のためには第一の又根本的の條件の一であります。私は充分確信しました、而してそれがため私は主にこの仕事に助力を與へるべく餘儀なくせらるゝでせう。少くともそのことをして如何に吾々は教育すべきかと尋ねられしめよ、小歎なく達せらるべき結果を繰返し推量することを止めて。

女子の天性は確かに男子のそれよりも折善くその獨創性と自發性との極印を止めて居ります、女子はこれを大部分女子の上に無理に加へられた單

なる智識の男子に比して渺かつたといふことに負ふのであります。而してこれは渺くとも無智の賜物（女性はこれを享受して居ります）でありますけれども女子の心靈の最も獨創的なる要素は母的愛情であります。人類は發達の如何なる階段に在つても亦如何に廢類の期に在つても至聖なる自然の極印を詐ることは出來ません。人間の愛の内最も強きものなる此の愛はあなたの教育事業の勝利を誓ひます、何故ならばそれはそれを充分認めらるゝまで如何に長く待たうとも熱心にあなたの思想を理解し適用するであります。

「けれどもあなたは何故あなた自身も経験は最善の師であることを認めて居りながらこの高等學校の如き機關の設立に反対せらるゝのでありますか。そのものをして自由に進行させたればいいではありませんか、さうすればその設立者の中の譯はありませんか、さうすればその設立者の中の譯の分つた人が多くの事を變更したり改良したりするでせう、而して漸々正しい道を發見するに至る

であります。幼稚園の児童が成長するまで私達は自分の足の上に立つて神から授かつた天分を盡すことを知つてゐる獨創的に成長した性格を有する人を得ることは出来ないであります。現今多くの人は古い教育法のみを理解して居ります、而して引繩と獲得せられたる智識とを要求して居ります。この理由のために未だ獨創的な人は居りませんので私達は彼等をして自由に時代の衝動に従はしめなければなりません。彼等は有用にして且つ健全なるものを澤山産出するであります、而して時に取つての必要が娛樂を充分に供給します。私達は私達と共に未來の人、現在の人及び過去の人と一緒に居ることが必要ではありますまいが、さうすれば時の結合といふことが完ふせられます、あなたは時の結合を認めるといふことを正します、あなたは時の結合を認めるといふことを正しい教育及び見解の統一の第一條件として居るではありませんか。

「欠點だらけな貧しい智識を持つて居る女子を私

達は私達の道連れとしないであります、彼等は彼等の道を行かなければなりません。彼等は時代の大きな華々しい事件に外的に惹付られるかも知れませんが児童の爲めや彼等が舞臺を去つて後纔かにその功勞を認められるやうな謙讓な目的の爲めには働かないであります。あなたは自ら人間には自分々の——而して異つた——解くべき問題があると言ひました。現今の運動は女子をあなたが彼等をして赴かしめたいと思つてゐる方向と違ふ方向へ追ひ遣つて居ります。彼等は彼等の家庭生活の狹隘から彼等自身を自由にしやうと努力して居ります、彼等はあなたの要求する教育上の役目は彼等を育兒室の於狭き限内に閉ぢ込めるものであると考へて居ます、私はこの事に就てこの數月間にある経験を得ました。人類の教育家として女子の使命に對する女子の普遍的熱情といふものは現代に於ては得られません。多くの女子はその性にまで開かれたる更に高級な獨立の地位を利

用するであります、而してその勢力をを持つこと及び勢力のあることを感じて喜ぶであります、而して未來の人々のために一身を捧げて盡すなどといふことはしないであります。

「これまでの女子の教育なり地位なりが殆ど一手に愚劣及び淺薄に馴らされて來たか若しくは重荷を負はせられる動物のやうに勞動を強ひられて來て居るかするので女子に高尚な見地から事物を觀察するやうに要求することは不可能であります。

深く激しく悩んだ者、個人的^{パーソナル}安易に打勝ち之を犠牲にすべく生の経験の重い壓迫の下に習練し來つた者のみが未來のために働くやうな職務を試みるであります。意識的な目的を懷いて生活し働いて行く人は極く少いものであります。けれども母的愛情の本能は尋常の女子の群の中の多くの者をしてあなたに與せしめ彼等自身の子供のためにあなたの事業の進行を冀ふやうにさせるであります。私達は必要な外的動作の支持を彼等に俟つ

ことは出來ますが私達の目的の精神的意義の深さ理解を期待することは出來ません。」

「それはさうかも知れません」とフレーベルが言ひました、「世界に起るすべてのことは明瞭な思考の結果であるよりは無意識的な衝動の結果である場合が遙かに多いのであります、けれども時は來ました、人性の木の上に苔の開くべき時——生命の新しき階段——が來ました、——これからは絶えて休止することのない、人間の智と靈とを異つた程度に於て喚び覺ます所の新しい刺戟力が生じて來ます、信仰の如く心情に於てか視察の如く心意に於てかはたゞそれが覺めて居さへするならば關する所ではありません。けれどもあなたは兒童の正しい養育によつて人間生活を一新し激渾たらしめやうとする此の仕事を續けて行かれるでありますか？」

「勿論私は一生この事業を繼續して行きます」と

私は答へました、「私は屢々人間の天才が多くの児

童の心靈並びに青年の心靈の中で死力を盡して模索し之れが此の世に齎した神意を外的に現さうとしその理想を行爲に於て現さんとし而してそれの開發せられざる醸酵的獨創的の力を引出さうとするのが見えるやうな氣がします。それはその指揮者を得んとしてその手を延しますが無効であります。眞善美的天にまで昇らんとしてその翼を上げますが無効であります、地上的の重量がそれを引擦り下すのであります、生れ附いてからその上に置かれた足枷がそれの飛行を妨害し拘束するのであります。而して周圍の霧圍氣の汚埃がそれを駿かしてゐた光の形を隠蔽します。次に漸々と娛樂の希望が起つて來ます、それは高級なる何物かを要求します而してそれは感覺をその仕拂ひの中に取ります。而して天才は通常の人に於てはその影を失つてしまひます。それでなければそれ自身の理想から離れ源泉たる神から背いだ魔鬼となるのであります。

「それ故に理想のためにそれ自身を捧げるすべての人間の心靈はこれ迄それ自身の要求と希望とによりて多數者から命令さる、運命を持つて居る、世界の除け者たる少數者の内に於てのみ模索されました。多數の人々が底荷としてこの世に必要であること並びにすべての教養を持てるにも拘らず決して消滅しないであらうといふことが事實であると假定したならば、進歩はたらゝ斯くして認知されることが出来ます。即ち天才によつて刺戟せらるゝ人々、人類の於高尚なる心靈が多數者となりその要求と希望とによつて生活を支配する時が來なければなりません。

「而して若しも目下除け者にされて居る人達が最早ベーリア（印度の最下級民）の如く殉教者の如く生活する必要がなくなり多數者の卑陋と驕傲とに從ふべく餘儀なくせらるゝ必要がなくなる時が速かに到着したならば完全な變態が結果せらるゝであります。高級なる者が下級なるものを

支配し吸收する場合若しくは妙くともそれを變形せしめる場合に必要な法則は智的世界に於て必然的にこの結果を生ずるであります。あなたの教育法を實行することから私は直ちに祖先の誤謬及び罪過によつて一致共同にまで縛られた人々の反對的の勢力と均重を保つべくそれから又各人の一般的並びに個人的目的を達すべく必要な労役努力に於ける無數の迂回せる間接的方法から免れしむべく兒童の心靈に獨創力の覺醒と開展とを期待します。

「若しもこの目的を充分に達すべく數百年を要するならば又この目的を完全に遂行すべく甚だ多くの他の事の協力が更に必要であるとするならばこの目的はすべての努力に價する偉大にして美しきものであります。若しも私達が人間界に於ける無數の聖なる火花を覺醒することに於て成功するならば單獨なる火花は拔んで、輝くことを歎めるであります。

「あなたの教育思想が分れば分る程私は女子が人間社會の發展の上に重要な影響を働くといふことを知るのであります。若しも彼等がこれまで極く僅かの女子のみが爲し得た所の兒童の資性を意識的に理解してこれを應用する教育によつて家族全體の爲めにする母親の科學によつて用意せらるゝならば妙くとも普遍的德性の基礎が置かれるであります。幼稚園及びあなたの方法に於て幼稚園に從ふものは外的及び內的の眼を開くことによつて獨創的思考のためには道を準備することによつて而して少年時代に於て既に自由に修練せられる力と連續的活動の習慣とにより勞働の嫌忌に打勝つことによつてすべてのものに對する智識の要素を供給するが故に其處には誰にでも達せらるべき教養の或る程度がある筈であります。而して同時に於高き天分を有する人のためには彼等自身を更に深く彼等の力量と技能とによつて教養し於高き平面にまで昇るべき道が開かれてあります。こ

れより以上のことは天分の相違によつて達せられることは出来ません、又一般民衆の普遍的教養をこれより以上に合理的に要求することも出来ません、これによつて女子が自分達を更に一般的に教化するための基礎が置かれるであります、而してこの規則の例外は普通問題よりも於高級なる問題を理解するに於て役立ち得るのであります。彼等自身の思想と觀察の仕方が女子の智力にまで許され可能ならしめられた時に於てのみそれはそれ自身の個性を充分に現すことが出来ます、而して女流天才が如何なることを完成し得るかといふことを眞實に示すことが出来ます。この決勝點は尙遙か彼方に横つて居ります、而して大なる妨害がそれの到達を困難ならしめるであります、けれども少しでも進んでゐるさへするならばそれは達せられなければならぬ筈であります。

私達はこの問題に就て更に深入りして論議しました、而して私達が大體に於て一致して居るといふことを知りました、フレーベルは言ひました、

「さうです、女子は私の自然の同盟者です、而して彼等は私を援助すべきであります、何故ならば私は彼等を彼等の内的及び外的の足枷から免れる所のもの、彼等の後見を終らしめ、兒童よりも更に低く見つもられてゐる彼等の尊嚴を回復させるものを彼等にまで齎したからであります。けれども私と一緒に働くとする人は誰でも多くの事柄を受けねばなりません、嘲笑と非難とを忍ばねばなりません、嘲笑と非難をして焼け盡されしめるか粉々に破壊されしめなければなりません。あなたはそれが出来ませうか」

「出来るだらうと信じます。けれども若しも私が焼き盡されることになつたら私はこの目的のためにもう働くことは出来ません」と私は笑ひながら言ひました。私はその頃個人的目的のために罵る所のもの等に對してフレーベルの思想と方法とを防護しましたから私を待つてゐる所の道徳的葬式の火葬堆に就ては更に知る所がありませんでした、若し知つてゐたならば私は笑はれなかつたかも知れません。